

葛飾フットサルリーグ速報

第7節

K1リーグ			K2リーグ			K3リーグ		
南葛SC	6対2	C-ESTA	タコボーズ	3対0	FREEDOM	ういるす	14対1	サウス
イサカ	6対2	FREEDOM	酒乱	10対4	フェローズ	ジニアス	3対0	FREEDOM
MXPX	10対0	ASC	エスカルゴ	2対0	カインズ	SOD	0対2	アオバ
黄金世代	1対1	大江戸FC						

順位

K1リーグ				K2リーグ				K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき		勝点	動向	つぶやき		勝点	動向	つぶやき
1、MXPX	18	↑	快勝	1、タコボーズ	15	↑	精度欠いたが	1、ういるす	16	↑	桜井5得点
2、イサカ	16	↑	鈴木5人抜き	2、酒乱	10	↑	絶妙の攻め	2、アオバ	12	↑	竹内切れきれ
3、黄金世代	15	→	攻めきれず	3、Y'z	9	↓	勝ちきれず	3、ジニアス	9	↑	塚越止める
4、大江戸FC	13	→	待望の守護神	4、エスカルゴ	7	↑	滝川ミドル	3、TORIPLE	7		今週休み
5、コガサキ	9		今週休み	5、カインズ	1	↓	得点欠乏症	5、SOD	7	↓	連携が
5、南葛SC	9		今週休み	6、フェローズ	0	↓	退場が	6、サウス	0	↓	上達してきた
7、C-ESTA	6	↓	パスが長い	7、募集中				7、募集中			
7、ASC	6	↓	スタミナ切れ?	8、募集中				8、募集中			

K1リーグ

南葛SC 対 C-ESTAの対戦は、前半ESTAの足が良く、牧を中心に攻めていた。ESTAの攻撃が間延びするや南葛の早いパス回しに失点を許してしまった。後半も運動量は、ESTAが勝るもののロングパスを再三カットされカウンターで失点重ね、南葛の快勝となった。

イサカ 対 FREEDOMの対戦は、両者早いパス回しで揺さぶっていたが、お互いに得点に中々結びつかなかった。後半もシーソーゲームの中、均衡を破ったのが、急造キーパー鈴木でfreedom5人を抜き去りゴールを挙げ、そこから一気に流れがイサカに傾き勝負が、決まった。

MXPX 対 ASCの対戦は、リーグ首位のMXが攻守共に完璧な試合運びをしていた、一方ASCもカウンターで得点を狙うも、いつもの正確性に欠け得点を挙げる事ができなかった。

黄金世代 対 大江戸FCの対戦は、首位を追いかける大事な一戦で先制点を大江戸齊藤が、決めた。徐々に運動量に勝る黄金が攻めるも、大江戸新守護神が、ファインセーブを連発!!黄金の追撃を阻み続け、大江戸逃げ切るかと思つた瞬間、黄金岩見が同点弾を叩き込んだ。その後両チーム攻めきれず、痛み分けとなった。

K2リーグ

タコボーズ 対 FREEDOMの対戦は、前半開始タコボーズ先制するも守備に我慢できず、逆転を許してしまった。後半に入ってもタコ得意の早いパス回しや運動量に冴えが見られずタイムアップとなった。

酒乱 対 フェローズの対戦は、前半から酒乱宮内を軸に攻撃を組み立て外、内、外、内とフェローズを圧倒していた。後半フェローズが痛恨のハンドで一人減ってしまい、鈴木が気を吐くも追いつく要素が見当たらず、酒乱の完勝となった。

エスカルゴ 対 カインズの対戦は、前半エスカルゴのカウンターにカインズが付いて行かず、失点を重ねた。後半になってカウンターに慣れてきたカインズが、反撃にでもゴールが遠かった。

K3リーグ

ういるす 対 サウスクラブの対戦は、前半サウスクラブもしっかりと守備を固め互角の展開をしていたが、次第に足が止まりだし、あつという間にういるすに突き放された。ういるす井上が、いい所で得点を挙げ味方にも決定的なパスを量産していた。サウスキーパー中川もファインプレーを見せるもなすすべがなかった。

ジニアス 対 FREEDOMの対戦は、日本戦に触発されたかディフェンスラインをしっかり固め今までにない戦いをしていた。攻撃も細かくパスを繋ぎ、快勝した。

アオバ 対 SODの対戦は、前半アオバ竹内の豪快ミドルで先制点で挙げ、アオバのリズムで試合が始まった。SODの攻撃は、少し単調で前に前に行き過ぎて空回りしていた。後半も開始早々にアオバが、追加点を挙げ試合を決定付けた。



MVP 南葛SC
渡部選手
最高!!



MVP イサカ
鈴木 敦選手
大井さんが心配です!



MVP MXPX
大島 つばさ選手
今日は楽しかったです。



MVP ういるす
井上 西蔵選手
おまけでMVP貰いました。



MVP 酒乱
廣野 伸治選手
今日は、皆のおかげでMVPになりました。が、やっぱり俺のおかげで皆生き生きプレーしているので、俺が最高だ。